

ARCHITECTURE
DESIGN CONTEST
2006

高校生建築デザイン コンクール

発行／北海道建設部建築局計画管理課
札幌市中央区北3条西6丁目
TEL.011-231-4111 内線29-856
印刷／社会福祉法人 北海道リハビリ

平成18年度
ARCHITECTURE DESIGN
CONTEST

2006

高校生建築デザイン コンクール

課題／国定公園内に建つ公衆トイレ

主催／北海道 (社)日本建築家協会北海道支部
(社)北海道建築設計事務所協会 (社)北海道建築士会

はじめに

公共建築物は、行政や教育・文化、医療・福祉、研究など、さまざまな分野で、地域の産業や人々の生活に密接な係わりを持ち、地域の活性化や道民生活の向上並びに気候風土等と調和した魅力あるまちづくりを推進する上で重要な役割を果たしています。

北海道では、平成8年度から「高校生建築デザインコンクール」を実施し、道内の工業高校生（建築系）を対象に夢のあるユニークなデザインを募集し、その提案を実施設計に取り入れ、道民に愛され親しまれる施設となるよう建設を進めています。

さらに、平成12年度からは、コンクールの内容を一層充実するため、(社)日本建築家協会北海道支部、(社)北海道建築設計事務所協会、(社)北海道建築士会との共催事業としています。

将来建築を志す高校生の皆さんがコンクールに参加することで、公共建築物について考え、そして学んだ経験は、今後建築技術者として第一線で活躍される上で貴重な財産になるものと期待しています。

今回の課題は、「国定公園内に建つ公衆トイレ」で、国定公園内の湖に面する野営場（キャンプ場）に整備が予定されている公衆トイレに相応しい提案を募集しましたところ12校から87作品、104名の応募がありました。

厳正な審査を経て、最優秀作品賞1点、優秀作品賞3点、佳作4点が選定されました。受賞者の皆さん、誠におめでとうございます。

北海道においては、この度選定されました最優秀作品の設計趣旨やデザインを平成19年度以降、実施設計に反映し、道民に親しまれる公共建築物づくりに活かしてまいります。

終わりに、高校生建築デザインコンクールの実施にあたり、各高等学校をはじめ、関係機関の皆様には多大な御協力を賜り厚くお礼申し上げますとともに、御応募いただいた高校生の皆さんの今後ますますの御活躍を心からお祈り申し上げます。

平成18年12月

北海道建設部長 **野村昌信**

平成18年度

高校生建築デザインコンクールの概要

道民に愛され親しまれる公共建築物づくりを進めるため、平成8年度から「高校生建築デザインコンクール」を実施しています。

このコンクールは、次世代を担う建築技術者となる道内工業高等学校（建築系学科）に在籍する生徒から夢のあるユニークなアイデアを募集するものです。

最優秀作品に選ばれた作品の提案趣旨は、北海道において、実施設計に取り入れ道民に親しまれる施設となるよう建設を進めていきます。

- 1 課題 「国定公園内に建つ公衆トイレ」
 - (1) 不特定多数の利用者のために設けられる便益施設であるため、安全で安心して利用できる施設とします。
 - (2) 機能的でユニバーサルデザインなどに配慮した施設とします。
 - (3) 衛生的で清掃や維持管理がしやすい施設とします。
 - (4) 自然エネルギーなどを積極的に取り入れた施設とします。
 - (5) 利用者にわかりやすく、景観などに配慮した施設とします。
- 2 応募資格 道内工業高等学校（建築系学科）に在籍する個人又は3名以下のグループ
- 3 提出図面 JIS規格A2判（420mm×594mm）1枚片面に下記の全ての図面を描く
 - ① 設計趣旨
 - ② 配置図
 - ③ 平面図：1/50
 - ④ 断面図：1/50
 - ⑤ 立面図：1/50
 - ⑥ スケッチ
 - ⑦ 建築概要
- 4 応募作品 87作品 104名
- 5 入選作品 ・最優秀作品：1点 ・優秀作品：3点 ・佳作：4点
- 6 審査経過

募集要項配付	平成18年5月30日
作品受付	平成18年8月28日～平成18年9月8日
選定委員会	平成18年10月17日
作品展	平成19年1月9日～平成19年1月12日
- 7 選定委員

三栖 博	(社)日本建築家協会北海道支部副支部長
須崎久夫	(社)北海道建築設計事務所協会副会長
池田浩司	(社)北海道建築士会まちづくり委員会副委員長
辻 敏裕	北海道教育庁生涯学習部学校教育局高校教育課長
佐竹聖一	北海道環境生活部環境局自然環境課長
松崎健児	北海道建設部建築局建築整備課長



審査 講評

高校生建築デザインコンクールは、工業高等学校（建築系学科）に在籍する建築を志す生徒の皆様から夢のあるアイデアを募集し、最優秀作品の趣旨を実際の設計に活かして、道民から愛され親しまれる公共建築物づくりを進めるためのもので、多くの関係者に支えられて今年度も盛会のうちに進めることができました。

選定委員会を代表して、関係者の皆様に心からお礼を申し上げます。

今回の課題は、「国定公園内に建つ公衆トイレ」で、国定公園内の湖に面する野営場（キャンプ場）に平成19年度以降整備が予定されている公衆トイレに相応しい提案を募集しましたところ87作品、104名の応募がありました。

「国定公園内の公衆トイレ」は、利用者の皆様に快適で安全、安心して使用でき、景観等にも配慮した施設が要求されます。

今回も数多くの応募がありましたが、建築を志す高校生の素直で若々しく豊かな発想の作品が多く、将来を期待し、審査をさせていただきました。

審査にあたっては

- ・高校生らしい若々しさと創造性にあふれているか。
- ・設計のコンセプトやデザインに魅力があるか。
- ・立地条件を活かしているか。
- ・実施設計に反映させ得るデザインであるか。

と言った観点から、審査を重ねた結果、最優秀作品1点、優秀作品3点、佳作4点を選定いたしました。

最優秀作品賞について

■□ タイトル SHELL TOILET (北海道小樽工業高等学校 3年)

津賀尾大和さん、後藤昌毅さんの作品は、ホタテ貝をモチーフとした夢のあるユニークなデザインで表現し、設計力が高く、インパクトのある作品として高く評価されました。

優秀作品賞について

■□ タイトル Symbol Tree (北海道札幌工業高等学校 2年)

田村優樹さん、平野友輝さん、佐々木将さんの作品は、樹木のイメージを建築のデザインに採り入れ、設計力もあり、景観にも配慮した作品と評価されました。

■□ タイトル Nature (北海道函館工業高等学校 2年)

竹内彩さんの作品は、樹木をイメージし、景観に配慮した形状のデザインでキャンプ場のシンボルに相応しいと評価されました。

■□ タイトル (北海道美唄工業高等学校 3年)

加藤貴秀さん、篠塚翔太さん、金子葵さんの作品は、完成度が高く、このままでも実施できるほどの設計力があり、良い作品と評価されました。

佳作について

■□ タイトル 【Water Route—水の道筋—】 (北海道札幌工業高等学校 3年)

真鍋清美さんの作品は、湖の水を利用するアイデアが評価され、衛生的な感じがする作品と評価されました。

■□ タイトル ~Woody~ (北海道函館工業高等学校 2年)

魚住琴奈さんの作品は、外観の柱や小屋組に樹木を配置したデザインで高校生らしく夢が感じられる作品と評価されました。

■□ タイトル 樹木のWC (北海道函館工業高等学校 3年)

逢坂卓晴さんの作品は、骨組みを樹木で、屋根を葉でデザインし、ホール内に案内板を設置している点がユニークと評価されました。

■□ タイトル retat—cir (レタッチリ) (北海道函館工業高等学校 2年)

鳥居佳織さんの作品は、白鳥が羽を休めている姿をデザインした点が特徴的であり、インパクトのある作品と評価されました。

このほか、惜しくも入賞されなかった作品の中にも、高校生らしい新鮮なアイデアに溢れる提案が数多くありましたことを申し添え、今回御応募いただきました皆様の今後の活躍を御期待いたします。

平成18年度高校生建築デザインコンクール選定委員会委員長
北海道建設部建築局建築整備課長 松崎 健児

平成18年度 高校生建築デザインコンクール入賞者一覧

最優秀作品賞 (1点)

津賀尾大和 (北海道小樽工業高等学校 3年)
後藤 昌毅 (北海道小樽工業高等学校 3年)

優秀作品賞 (3点)

田村 優樹 (北海道札幌工業高等学校 2年)
平野 友輝 (北海道札幌工業高等学校 2年)
佐々木 将 (北海道札幌工業高等学校 2年)

竹内 彩 (北海道函館工業高等学校 2年)

加藤 貴秀 (北海道美唄工業高等学校 3年)
篠塚 翔太 (北海道美唄工業高等学校 3年)
金子 葵 (北海道美唄工業高等学校 3年)

佳 作 (4点)

真鍋 清美 (北海道札幌工業高等学校 3年)
魚住 琴奈 (北海道函館工業高等学校 2年)
逢坂 卓晴 (北海道函館工業高等学校 3年)
鳥居 佳織 (北海道函館工業高等学校 2年)

入賞作品

最優秀
作品賞

北海道小樽工業高等学校
津賀尾大和 [3年] 後藤 昌毅 [3年]



設計趣旨

このトイレは、北海道内の国立公園にあるということで、北海道を代表する特産物をモチーフにしようと考え、道民だけでなく道外からの観光客にも親しみやすいホタテ型にしました。その貝殻模様を生かし3本の天窗を設け、より多くの自然の光を採り入れることで、明るさと安心感を造り出しています。また、直線上の通路となつて、消臭、衛生面で優れた効果を出し、今までの公衆トイレのイメージを変える設計となっています。

入賞作品

優秀作品賞

北海道札幌工業高等学校
田村 優樹 [2年]
平野 友輝 [2年]
佐々木 将 [2年]



設計趣旨

- 1) 明るく(ライトコート)換気の良い[B.B.D]中央部分を中心に、各スペースを配置し、安心して利用できるよう考慮しました。
- 2) 段差をなくし、各所に手すりを配置した、ユニバーサルデザインに考慮しました。
- 3) B.B.D(バイオプレスタクト)と形状記憶合金製吸気口を採用し、十分な換気ができ、衛生的な建物としました。
- 4) 電力は太陽光発電でまかない(照明・浄化槽ブロー・バイオトイレ電源)、屋根面通気口により夏場の室温上昇を抑えるなど、自然エネルギーをフルに活用した建物としました。
- 5) 平坦な土地に1本の樹がたっている(めじるし、道しるべ)という周囲の景観を考慮した外観としました。

優秀作品賞

北海道函館工業高等学校
竹内 彩 [2年]



設計趣旨

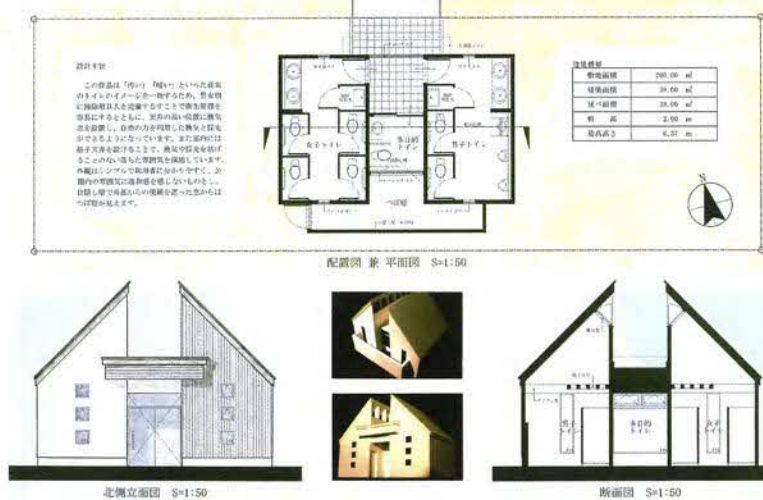
北海道の大自然の中にトイレが融合するよう、入口部分を3本の樹木に見立てデザインをしました。樹木の屋根部分は枝とし、ガラスをはめ込み、トイレの内部を明るく開放的な空間にしています。又、夜はガラス部分が光り、暗くてもトイレの位置がわかりやすくなっています。
男女別のトイレには、大人が見守りながら幼児が安全に利用できるトイレを設置しました。電力は全てソーラーパネルと風力発電でまかっています。
このトイレを多くの人が利用してほしいと思います。

入賞作品

優秀作品賞

北海道美唄工業高等学校
 加藤 貴秀 [3年]
 篠塚 翔太 [3年]
 金子 葵 [3年]

平成18年度高校生建築デザインコンクール「国定公園内に建つ公衆トイレ」



設計趣旨

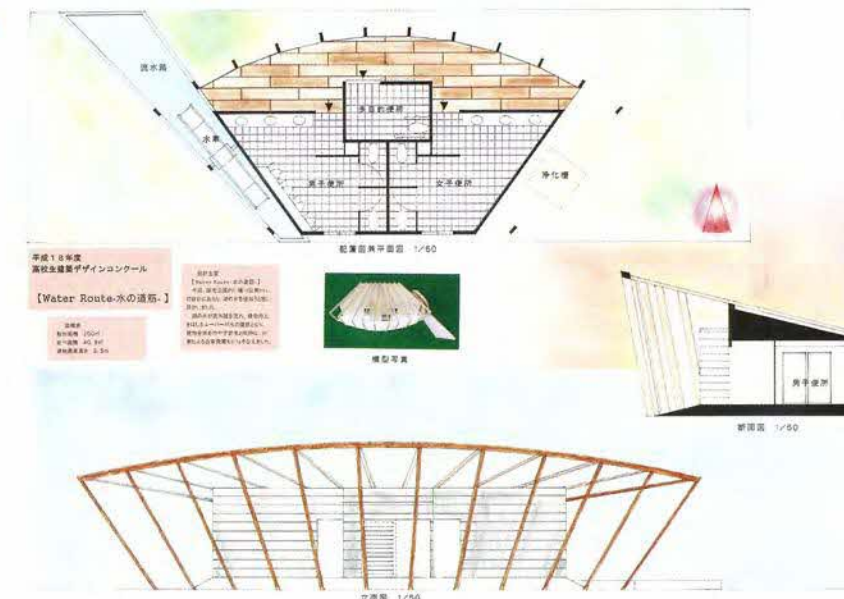
この作品は、「汚い」「暗い」といった従来のトイレのイメージを一新するため、男女別に掃除用具入を完備することで衛生管理を容易にするとともに、天井の高い位置に換気窓を設置し、自然の力を利用した換気と採光ができるようになっています。また、室内には格子天井を設けることで、換気や採光を妨げることのない落ち着いた雰囲気演出しています。外観はシンプルで利用者に分かりやすく、公園内の雰囲気に違和感の感じないものとし、目隠し壁で外部からの視線を遮った窓からはつぼ庭が見えます。



入賞作品

佳作

北海道札幌工業高等学校
 真鍋 清美 [3年]



設計趣旨

今回、国定公園内に建つ公衆トイレの設計にあたり、湖の水を使おうと思い設計しました。湖の水が流水路を流れ、建物の上をはるルーバーが水の道筋となり、建物全体を冷やす効果と同時に、水車による自家発電もかねそえた。

佳作

北海道函館工業高等学校
 魚住 琴奈 [2年]



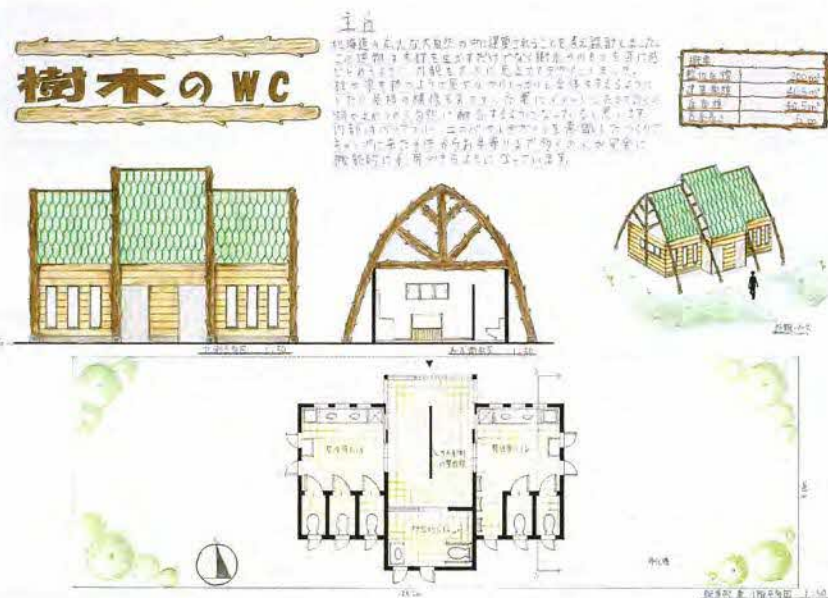
設計趣旨

このトイレは、国定公園内の大自然と一体化するよう外観に自然木をいっぱい使って設計しました。入口は遠くからでも男女別の入口が一見して分かるようになっています。また、幼児や年寄り、障害がある方が安全に利用できるよう、スロープ・手すり・ベビーベッドを設計し、明るい室内になるよう工夫しています。このトイレはみんなが親しみ持てる快適で安全なトイレです。

入賞作品

佳作

北海道函館工業高等学校
逢坂 卓晴 [3年]

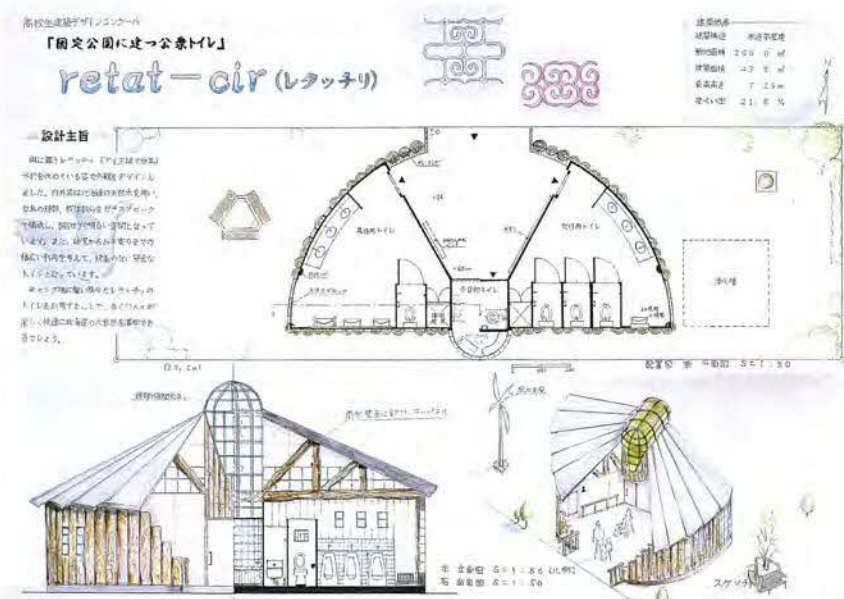


設計趣旨

北海道の広大な大自然の中に建築されることを考え設計しました。この建物は木材を生かすだけでなく樹木そのものを直に感じられるように、外観を大木に見立ててデザインしました。柱や梁を枝のように見せながらしっかりと全体を支えるようにしたり、屋根の模様を青々とした葉のイメージにしたので近くの湖やまわりの大自然に融合するようになっていっていると思います。内部はバリアフリー、ユニバーサルデザインを意識したつくりでキャンプに来た子供からお年寄りまで多くの人が安全に機能的に利用できるようになっています。

佳作

北海道函館工業高等学校
鳥居 佳織 [2年]



設計趣旨

湖に舞うレタッチリ (アイヌ語で白鳥) が羽を休めている姿で外観をデザインしました。内外装は北海道の天然木を用い、白鳥の頭部、胴体部分をガラスブロックで構成し、開放的で明るい空間となっています。また、幼児からお年寄りまでの幅広い利用を考えて、段差のない安全なトイレとなっています。キャンプ場に舞い降りたレタッチリのトイレを利用することで、多くの人々が楽しく快適に北海道の大自然を満喫できるでしょう。

平成18年度高校生建築デザインコンクール応募者名簿

<p>札幌工業高等学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 北野 潔 [3年] 三宅 龍生 [3年] 2名グループ 前田 和也 [3年] 高崎 誠 [3年] 2名グループ 細田 好 [3年] 軍司 拓哉 [3年] 卯野 真由 [3年] 2名グループ 上原 健二 [3年] 小俣 健司 [3年] 真鍋 清美 [3年] 長谷川 隼 [3年] 	<ul style="list-style-type: none"> 河上みさと [3年] 伊東 元英 [3年] 渡邊 祐也 [3年] 2名グループ 田村 優樹 [2年] 平野 友輝 [2年] 佐々木 将 [2年] 3名グループ 福山 徹 [3年] 西村 文孝 [3年] 相内 良介 [3年] 	<p>旭川工業高等学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 瀬戸 孝典 [3年] 小林 綾花 [3年] 是元 佑太 [3年] 金野 託也 [3年] 菅野 綾 [3年] 千葉 隆幸 [3年] 矢田 正光 [3年] <p>名寄光凌高等学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 森 文也 [3年] <p>留萌千望高等学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 高川 一人 [2年] 松本 徹哉 [2年] 寺本 潤一 [2年] 3名グループ <p>釧路工業高等学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 田中 里奈 [2年] <p>帯広工業高等学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 鉦館 亮治 [3年] 矢竹 辰也 [3年] 齋藤 奨 [3年] 2名グループ <p>室蘭工業高等学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 三好 律 [3年] <p>苫小牧工業高等学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 漁浜 大輔 [3年] 村中 陽紀 [3年] 坊坂 昌則 [3年] 藤本 竜也 [3年] 中山 夏希 [3年] 中村 隆樹 [3年] 富永 卓 [3年] 土岐 真史 [3年] 田中 春輝 [3年] 鈴木健太郎 [3年] 	<ul style="list-style-type: none"> 那須 智康 [3年] 岩井 真吾 [3年] 酒向 陽翠 [3年] 齋藤 智博 [3年] 八谷 文基 [3年] 橋本 憲幸 [3年] <ul style="list-style-type: none"> 中屋敷紗也 [2年] 井上 涼 [3年] 土井川知弘 [3年] 2名グループ 畠 知穂 [3年] <ul style="list-style-type: none"> 品田 裕康 [3年] 佐々木 希 [3年] 小山 貴広 [3年] 小石 貴祐 [3年] 岸浪 孝幸 [3年] 釜澤 広輔 [3年] 岡野 竜弥 [3年] 伊藤 俊平 [3年]
<p>函館工業高等学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 村本 翼 [2年] 諸岡 佳苗 [3年] 棟方 冴理 [2年] 村上 友介 [3年] 宮原 春菜 [2年] 牛腸 奈南 [2年] 島山 亜由花 [2年] 西山 英里奈 [2年] 沢田 まなみ [2年] 原田 拓未 [3年] 田村 亜美 [2年] 魚住 琴奈 [2年] 坂田 建 [2年] 武田 修平 [2年] 	<ul style="list-style-type: none"> 岡村 麻子 [2年] 田中 竜介 [3年] 谷 巧 [2年] 逢坂 卓晴 [3年] 大友 貴広 [2年] 大平 真理 [3年] 阿部 直美 [1年] 生田 竜治 [3年] 石垣 志織 [2年] 鳥居 佳織 [2年] 廣瀬 将之 [2年] 三上 愛美 [1年] 竹内 彩 [2年] 中濱まどか [3年] 	<p>小樽工業高等学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 後藤 克樹 [3年] 栗山 直人 [3年] 2名グループ 舩谷 映美 [3年] 渡邊小百合 [3年] 2名グループ <p>美唄工業高等学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 加藤 貴秀 [3年] 篠塚 翔太 [3年] 金子 葵 [3年] 3名グループ 	<p>北見工業高等学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 細川 司 [3年] 佐藤 純弥 [3年] 宮腰 翔太 [3年] 3名グループ

応募87作品、参加人数104名 (グループ13作品)

高校別応募作品数一覧

学校名	応募作品数
札幌工業高等学校	14
函館工業高等学校	28
小樽工業高等学校	3
美唄工業高等学校	1
旭川工業高等学校	13
名寄光凌高等学校	1
留萌千望高等学校	1
釧路工業高等学校	2
帯広工業高等学校	4
室蘭工業高等学校	1
苫小牧工業高等学校	18
北見工業高等学校	1
旭川工業高等学校	0
計	87